

発電所からのお知らせ

2022年5月17日

- 1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)
 - ・「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2021年度第3四半期\)](#)」をご覧ください。
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 3号機: 定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
 - ・2022年5月20日に、3号機補助ボイラ(注1)の試験のため、蒸気の放出を予定しています。この蒸気には放射性物質は含まれていません。なお、試験の進捗等によって日程を変更する場合があります。
- 4号機: 定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 5号機: 定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- その他
 - ・2022年2月9日に原子力規制委員会に提出した「原子炉施設保安規定の変更認可申請書」([2022年2月9日](#) お知らせ済み)について、関係課長の職務が施設管理の業務の一部であることを明確化するため、一部補正をおこない、2022年5月11日に原子力規制委員会に提出しました。今回の補正内容も含め、原子力規制委員会において、引き続き審査がおこなわれます。
 - ・2022年5月17日、可搬型窒素ガス発生装置(注2)の設置・起動操作訓練を静岡県および御前崎市に確認頂きました。

- 注1 補助ボイラは、建屋内の空調設備やシャワー、洗濯等の熱源として使用する蒸気を発生させるものです。
- 注2 可搬型窒素ガス発生装置は、重大事故時に炉心から発生する可燃性ガスによる爆発を防止する目的で、可燃性ガスを置換するための窒素ガスを大気中より製造する設備です。

以上